

一緒に考えよう！ ナゴヤのまち



名古屋市総合計画2018(案)にご意見ををお願いします



とじ込みの専用はがき、または郵便、FAX、電子メールのいずれかの方法により、
下記までお送りいただくか、直接ご持参ください。

《募集期間》平成26年6月18日（水）～ 平成26年7月17日（木）

《提出先》 名古屋市総務局企画部企画課

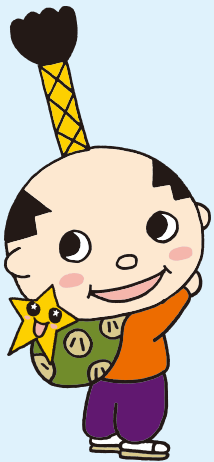
〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

FAX：052-972-4418

電子メール：sougoukeikaku-iken@somu.city.nagoya.lg.jp

将来 の名古屋ってどんなまち？

人権が尊重され、
誰もがいきいきと
過ごせるまち



子育て世代に住みやすく
高齢者も元気なまちに
なるといいね

快適な都市環境と
自然が調和するまち



名古屋ならではの
まちづくりだね！



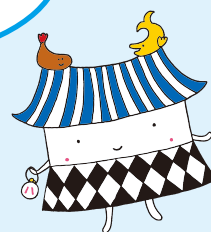


災害が起こった時には
みんなで助け合える
ようになるといいね



災害に強く
安全に暮らせるまち

リニア中央新幹線ができて
この圏域がさらに発展を
続けていけるといいね



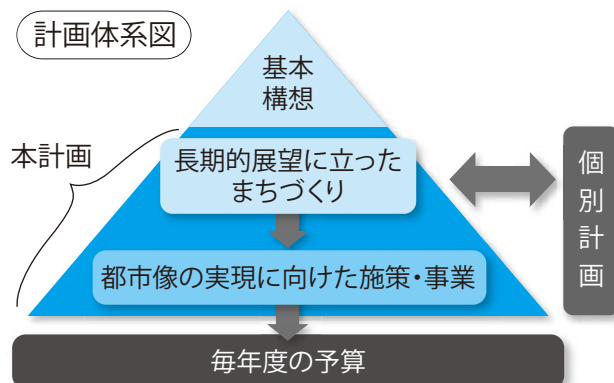
魅力と活力に
あふれるまち

名古屋市では今後、人口の減少や、リニア中央新幹線の開業など、時代の大きな転換点を迎えます。また、高齢者の増加や、南海トラフ巨大地震への対応など、大きな課題に直面しています。こうした情勢のもと、長期的な展望をもって市政を運営していくため総合計画を策定します。

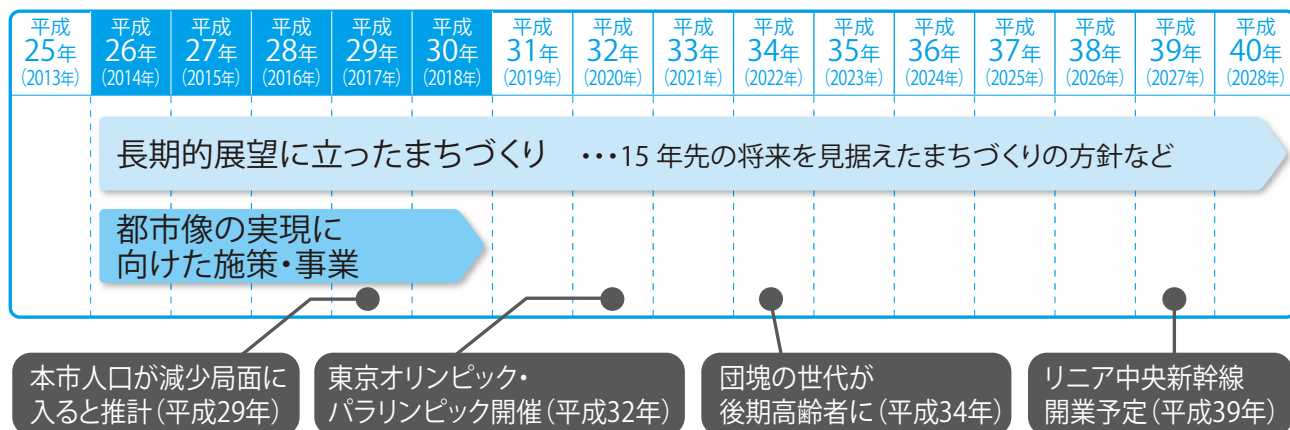
名古屋市総合計画 2018 について

計画の位置づけ

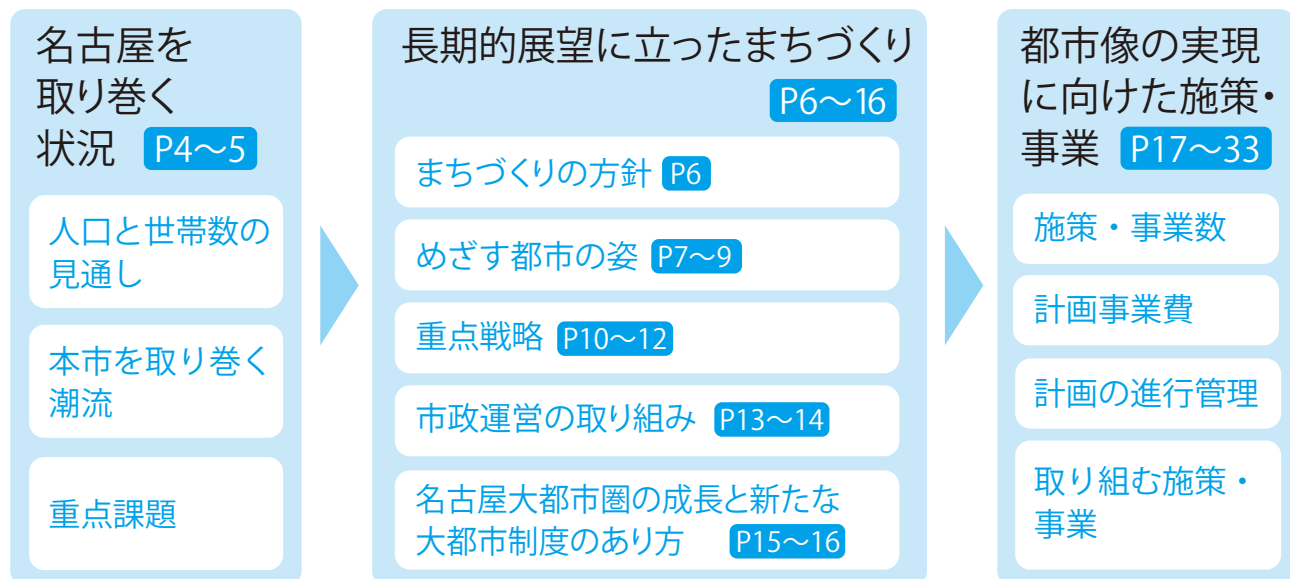
- 「世界のナゴヤ、本物ナゴヤ、めくとい市民」の実現をめざして、名古屋市基本構想のもと、多様化・複雑化する市政の課題に的確に対応し、市民ニーズに応じていくため、長期的展望に立ったまちづくりを明確化するものです。
- 本計画をふまえ、毎年度の予算を編成します。
- 本計画の期間は、平成26(2014)年度から平成30(2018)年度までの5年間で、



計画期間



計画の構成



名古屋を取り巻く状況

人口と世帯数の見通し

常住人口

- 平成25年10月1日現在、227万1,380人
- 死亡数の増加、出生数の減少による自然減の傾向は今後も続く予測
- 他地域から本市への社会移動は、転入超過が続くと想定
- 常住人口は平成29年頃には減少に転じると推計

世帯数

- 平成25年10月1日現在、103万4,154世帯、1世帯当たり人員は、2.20人
- 高齢単身世帯が大幅に増加すると予測され、1世帯当たり人員は今後も減少傾向が続くと推計

昼間人口

- 平成22年10月1日現在、256万9,376人
- 国全体の人口減少傾向もあり、平成32年頃までには減少に転じると推計



本市を取り巻く潮流

少子化・高齢化

- 出生数の減少などによる人口減少
- 高齢者人口の大幅な増加
- 生産年齢人口の減少

災害に対する不安の高まり

- 南海トラフ巨大地震への不安
- 豪雨災害への不安

リニア中央新幹線の開業

- 東京ー名古屋間が40分
- 首都圏とのつながりが深まる期待感
- ストロー現象の懸念

価値観・ライフスタイルの多様化

- 高齢単身世帯の増加
- 人と人とのつながりの希薄化
- コミュニティ機能の低下

グローバル化の進展

- 人・物・資金・情報の移動の拡大
- 企業の海外進出や多国籍化
- 国境を越えた都市間競争

環境問題の多様化

- 環境の持続可能性への懸念
- 都市化の進展による環境への影響
- 省エネルギーや再生可能エネルギーの重要性の高まり

公共施設の老朽化

- 高度経済成長期に建設された多くの公共施設が一斉に老朽化

行政課題の広域化・多様化

- 広域で取り組むべき行政課題が顕在化
- 地方分権の進展による自治体の役割の拡大
- 新たな担い手が公的役割を果たす機会の増加

重点課題

☑ 人口減少社会における人口構造の変化への対応

- 生産年齢人口の減少による経済活力の低下
- 医療・福祉サービスの需要の増加による支え手の負担増
- 支援を必要とする人を地域・社会で支える必要性の高まり



☑ 南海トラフ巨大地震への対応

- 多方面に長期的な人的・物的・経済的被害
- 交通インフラへの被害は日本全域に影響
- 津波や液状化の発生



☑ リニア中央新幹線の開業等への対応

- 首都圏へのストロー現象の懸念
- 国際的な競争力の強化
- リニア中央新幹線開業や東京オリンピック・パラリンピックを
活かした圏域の発展



© Central Japan Railway Company. All rights reserved.

特に大きな影響が
あると考えられる
課題です

